

2008年01月07日理事会議理事録

参加者（敬称略）

石原

松井

石井

池田

福島

野口

MOTOKO

矢谷

●全日本の反省

・今回の日程では、仕事始めの人が多く、
参加人数に影響が出た。

来年2009年は10日11日12日に決定。

・レディースオープンクラスは、選手の実力差が出てきた。
次回はメンズ同様、レディーススペシャルクラスを設立。
道具の提供を受けている選手は、オープンクラス出場不可。

・レディースクラスの点数が
現状のジャッジングシステムでは付けにくい。
レディース用のジャッジングシステムが必要。
詳しいことは、レディース選手で話し合い決めてもらう。
例えば、ノーマルジャンプの点数を上げて
フォワードはもっと上げる等。

・ジャッジミーティング不足でした。
今後ジャッジはヒートスタート30分前には席に着く。
スキッパーズミーティング時には必ず参加。
ネームカードの作成。大会期間中は常に首にぶら下げ、
ジャッジらしい行動を心がける。

・後半1海面にしてギャラリーも見やすく良かった。
今後もヒートの進行状況に応じて変えていく。

・外人とのセッションもよかった。
ベスト3の選手が揃って出られるように
可能な限り努力する。

●今期の大会について

・協賛ブランドが増えるため
フラッグ用のマストが足りない。
鹿児島までに、至急用意する必要がある。

・鹿児島から本部前テントエリアの道具の展示、
およびプロモーションについては、
協賛メーカー以外のブランドは出来ない。

・参加人数を増やすために、スポット参戦可能に。
1大会 5000円。
スポット参戦の選手は、入賞しても賞金授与の権利は無い。
大会レジストレーションまでに、
正会員登録を済ませないと、
その大会において、賞金授与の権利は発生しない。

・レディースの賞金分配について
レディースの参加人数に応じて
メンズとの賞金の割合を決めました。

参加人数4名以下の場合
総賞金から10%
優勝者のみ授与の権利がある。

参加人数 8 名以下の場合

総賞金から 20%

優勝者および 2 位の選手が授与の権利がある。

参加選手 9 名以上の場合

総賞金から 25%

優勝者から 3 位の選手が授与の権利がある。

・昨年大変好評だった千葉の日程が決まりました。

9 月 6 日(土)7 日(日)

クラス等は後日発表します。